

民間等助成事業紹介 &活用セミナー資料

令和3年3月



とっとりSDGs推進会議への登録呼びかけ中！



公益財団法人
とっとり県民活動活性化センター

● 助成金情報サイト紹介

・鳥取県県民参画協働課

令和新時代創造県民運動サイト「助成金情報」

http://reiwashinzidai.pref.tottori.jp/search_jyosei_list.php



・日本財団CANPAN「助成制度一覧」

<https://fields.canpan.info/grant/>



・(公財)助成財団センター「助成金情報」

<http://www.jfc.or.jp/grant-search/guide/>



● 『とっとりの地域づくりガイドライン

～あなたも地域づくりの主人公へ！～』(令和2年11月改訂)



・ボランティア活動、NPO活動、地域づくり活動を
すすめ、助成金申請をする上でも参考になります！



※鳥取県ホームページ→県民参画協働課→とっとりの地域づくりガイドライン～あなたも地域づくりの主人公へ！～ → <https://www.pref.tottori.lg.jp/263834.htm> より、ダウンロードできます。

助成金申請の前に、まず、活動の棚卸しから

- 助成金は永続的な資金調達手段ではない。
 - はじめから助成金ありきではなく、
 - まず、組織基盤(受け皿)をつくり、助成金申請は慎重に！
【まず、自分たちで拠出しあい、身の丈にあった助成金を】
 - 採択されたら、お金以外の資産形成を！
助成金を使うだけではもったいない！
【社会的信用、ネットワーク、ノウハウ、実績を得る機会に】
 - 次の段階へ
【共感を得る→自主財源率を高める】
- ①会費・寄付・ボランティアの増加【参加】
 - ②事業化【自立】
 - ③しくみ化・制度化【協働】

課題解決
ほっとけない

非営利組織の資金源

価値創出
やってみたい

安定・内部調達

会費・寄付

投資

事業収入

クラウドファンディング
寄付つき商品

①会費・寄付・ボランティアを増やす社会的しくみと組織づくり

②事業化

③しくみ化・制度化
障がい支援、介護保険、子育て支援等の制度

共感性
運動性
非課税

対価性
事業性
課税

補助・助成

受託収入

行政・企業から委託事業等

新規性、モデル性等

共感力・事業力・組織力をつける

変動・外部資金

資源ミックス
リスクの分散

非営利組織の財源の種類

① **会費**…NPO法人、一般社団・財団法人(非営利徹底型)は非課税

② **寄付金**…認定NPO法人→税控除あり **共感によるく参加の輪を**

★寄付つき商品、物品寄付、遺贈寄付、**クラウドファンディング等**

出資・融資

③ **自主事業**…独自事業、連携事業、制度活用事業

★コミュニティビジネス、ソーシャルビジネス

※事業化

★高齢者→介護保険法、障害者→障害者総合支援法 **※制度化**

④ **補助金・助成金**

資金調達は財源ミックスで

⑤ **委託事業**

民間資金を活用した動き

★社会的インパクト投資～社会的・経済的価値の両立

ガバメントクラウドファンディング～ふるさと納税を活用

休眠預金等活用法成立(2016.12)→助成スタート(2020)

参加
ボラン
ティア

助成金とは ●活動団体と助成団体との協働事業

● 行政系(補助金)

[鳥取県] 令和新時代創造県民運動推進補助金 市町村の補助金 等

● 準行政系…独立行政法人、共同募金会、活性化センター【県補助金】

子どもゆめ基金、地球環境基金、福祉医療機構、赤い羽根共同募金等
鳥取県社会福祉協議会(ボランティア・市民活動)等

● 民間助成財団、企業・団体系、NPO支援組織・コミュニティ財団系

日本財団、トヨタ財団、セブン-イレブン記念財団、こくみん共済等

NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

ごうぎん鳥取文化振興財団12～1月

とりぎん青い鳥基金1月・7月【活性化センター】

とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム 5～7月【活性化センター】

中国ろうきんNPO寄付システム 12月[中国地方]【活性化センター】

あいおいニッセイ同和損保助成プログラム 1月[鳥取県]【活性化センター】

47コロナ基金とっとりつながるプロジェクト助成 3月【活性化センター】

主な全国の民間等助成金事業の紹介

●公開情報等から抜粋して掲載していますので、検討される場合はご確認ください。

- Techsoup JAPAN(ソフトウェア寄贈プログラム)
- 「エクセレントNPO」を目指そう市民会議「エクセレントNPO大賞」
※NPO評価基準の普及「市民性」「課題解決力」「組織力」 10月
- SOMPO福祉財団「NPO基盤強化資金助成」
※社会福祉分野の組織・事業活動強化、認定NPO取得支援 9～10月
- パナソニック株式会社「Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs」(貧困)[国内・国外][組織診断・組織基盤強化] 7月
- 大和証券福祉財団「ボランティア活動等助成」(福祉) 8～9月
- こくみん共済地域貢献助成事業(防災・子ども・環境) 9～10月
- NHK厚生文化事業団「わかば基金」
(福祉[支援金・パソコンリサイクル]・災害復興支援) **切:3月30日**
- 鳥取県共同募金会「つかいみちを選べる募金助成事業」 8～9月
募金活動期間 **1～3月寄付募集展開中**

主な全国の民間等助成金事業の紹介

- 福祉医療機構「WAM助成」
(地域子育て、児童虐待、貧困・格差、障がい者、高齢者等) 2月
- 日本郵便「年賀寄附金による社会貢献事業助成」9~11月
(福祉・環境・文化スポーツ・教育等) ※会計基準準拠
- キリン福祉財団(高齢・障がい者、児童・青少年、地域支援) 9~10月
- ベネッセこども基金助成(経済的困難を抱える子ども及び重い病気を抱える子どもの学び、災害地の子どもの学びや育ちの支援) 1月
- (公財)あすなる財団「あすなる財団助成金」(障がい者) 10~12月
- 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」(体験、読書)
(子ども) ※切:郵送6月15日(電子申請6月29日)、10~11月
- NPO法人モバイル・コミュニケーションファンド
「ドコモ市民活動団体助成事業」※切:3月31日
(子どもの健全育成支援、経済的困難を抱える子ども支援)

主な全国の民間等助成金事業の紹介

- 住友生命相互株式会社「未来を強くする子育てプロジェクト」7～9月
- 環境再生保全機構「地球環境基金」(環境)※SDGsの分野記載
※交付要望書提出11月→内定3月→6月交付予定
- セブン-イレブン記念財団「環境市民活動助成」
(環境[活動、NPO基盤強化、緑化植化助成、清掃]) 10～11月
- TOTO株式会社「TOTO水環境基金」(水、生物多様性) 8～10月
- SOMPO環境財団「環境保全プロジェクト助成」
(地域の環境、気候変動) 10月
- イオン環境財団「イオン環境活動助成」(環境) 7～8月
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社 ※助成金以外の支援
「未来につなぐふるさと基金」(生物多様性) 11～1月
- (一財)自然環境研究センター「公益信託富士フィルム・グリーン
ファンド」(自然の保全、自然とのふれあい活動・研究等) ✕切:5月6日

主な全国の民間等助成金事業の紹介

- 日本たばこ産業株式会社「JT SDGs貢献プロジェクト」
(格差是正、災害分野、環境保全) ※切 6月30日、12月
- トヨタ財団「国内助成プログラム」[しらべる助成・そだてる助成]
(人材育成、若者による地域課題解決の仕事づくり) 4~6月
- ハウジングアンドコミュニティ財団(住環境、コミュニティ)
「住まいとコミュニティづくり活動助成」11~1月
- 中国建設弘済会「中国地方地域づくり等助成事業」
(地域づくり、環境、防災) 10~12月
- エネルギア・文化スポーツ財団「助成事業」10~11月、5~6月
- 休眠預金等活用法にもとづく助成(通常枠)12~2月、(コロナ枠)

* 新型コロナ対応のNPO法人向け支援情報

認定NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
民間支援、政府・自治体の支援制度、休眠預金、税制等



非営利組織の信頼性と組織力を高めるためのしくみ

- 【寄付・資金調達】認定NPO法人日本ファンドレイジング協会
→認定ファンドレイザー資格認定(認定、准認定)
- 【参加促進】認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会
→ボランティアコーディネーション力検定(1級～3級)
- 【情報開示】日本財団CANPANプロジェクト(CANPAN NPO+)
→情報開示認証(★印 5段階)
- 【組織評価】(一財)非営利組織評価センター
→①ベーシックガバナンスチェック、②グッドガバナンス認証
- 【事務力】全国NPO事務支援カンファレンス
→NPO法人事務力検定(初級、中級)

*NPO法人の会計実務に関するQ&A

→NPO法人会計基準協議会

「みんなで使おう！NPO法人会計基準」



助成金申請にむけて

- ①4～6月 次年度の事業・活動の構想・計画をたてる
→県、市町村等行政機関等が、次年度事業の検討をはじめめる前
提案型で行政との協働の可能性を探ることも！
- ②7～8月 全国規模の民間助成申請の準備・開始
→秋がピーク(次年度実施分)日本郵便、セブン-イレブン記念財団…
- ③10～11月 地方・小規模の民間助成申請の準備・開始
→冬・12～1月にも小さなピーク(次年度実施分)
とりぎん、ごうぎん、ろうきん、子どもゆめ基金、地球環境基金…
- ④3～5月 [いま！] 行政系の補助事業申請の準備・開始
→4～5月にピーク(その年度の実施分) 県・市町村…
年2～3回ぐらいに申請時期を分ける場合もある

助成申請の進め方①

● 団体

活動実績・ネットワーク・ガバナンス・決算等

→組織の持続可能性、資金の管理や事業の遂行能力

● 事業

①課題やニーズをまとめる…事業の背景・目的

②課題解決のための手法…事業内容・スケジュール

③事業の成果…事業の目標・期待される成果・波及効果

▪事業の価値・成果を可視化する傾向

▪組織基盤・ガバナンスを重視する傾向

→事業評価、組織評価への注目

● SDGs(持続可能な開発目標)への取組を促す助成の増加

助成申請の進め方②

<申請・審査のポイント>

- 団体と事業の継続性・発展可能性
- 予算とスケジュールと事業内容の整合性
- 費用対効果、継続性を見通した予算
- 文章は簡潔に、数値を交えて説得力を

個人(寄付募集)への共感は「ストーリー」で！

組織(助成申請)への説得力は「数値」で！

質問項目は、すべて審査の採点に直結

- 全国規模の助成金の場合は、HPの充実を